(中表紙)

宝永元申年

新大和川違後

　 城連寺村

　　御田畑大絵圖

　　享保十三申年八月これを改む

　　　　　　　　　久右衛門正伴

(覚書部分)

　　　覚

文禄四未年正月與左衛門正勝地面

大絵図に記す、元和六申川切砂入り後

寛永二丑年九月久右衛門正好其の訳

絵面に記す、延宝七未年本多出雲守様同六年御検地、

小出瀬兵衛様御改め後久右衛門正盈其の

訳大絵図に記す、宝永元申年大和川違えの

御用地に召し上げられ候跡久右衛門茂盈絵面記す、

享保元申年大和川洪水狭山池切り込みに

付き右絵面・諸帳面水附き見分ケ難く

これに仍って茂盈絵面を以って今地並これを記す

者也　　　　正勝ゟ五代

　　　　　　　当所庄屋久右衛門正伴